

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 9 | | | 活動内容によって、学習室等も使い工夫できている。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 9 | | | 利用人数に合わせて職員配置が来ている。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 3 | 6 | | バリアフリーについては、現在必要な児童がいないので問題は無い。 特性や状況に応じて、扉を閉めて音の遮断や、パーテーションを用いて空間を作り、合理的配慮をしている。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 9 | | | 職員会議や朝礼等で意見交換や共通理解を深めるようにしている。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 9 | | | 評価表を基に改善を重ね、アンケート調査や定期的な面談を行い、業務改善に努めている。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 9 | | | 毎年HPで公開している。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 9 | | | 第三者委員会からの評価は検討中であるが、関係各所のご意見やアドバイスを業務改善に繋げている。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 9 | | | 毎月1回実施されていて、とても充実した研修となっている。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 9 | | | しっかりとアセスメントを行って計画書を作成している。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 8 | 1 | | 使用していると認識している。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 9 | | | 毎回職員で話し合い立案している。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 9 | | | 保護者様や児童にアンケートを取り固定化しないよう工夫している。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 9 | | | それぞれ目標設定を行い、課題を設定し支援を行っている。 |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 9 | | | それぞれの児童に合わせて作成していると認識している。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 9 | | | 毎日、サービス提供開始前に朝礼を行い、申し送りや確認事項を共有している。 気になる事や役割等しっかり話し合い確認している。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 9 | | | 職員同士で話し合いや、LINE等で情報共有を行い気になる点は記録を行い今後の注意点として共有している。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 9 | | | 記録をしっかり行い、次の支援に繋げている。 |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 9 | | | きちんとモニタリングし、出来るようになった点、次の課題点などを見出していると認識している。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|--|----|-----------|-----|---|
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | 9 | | | 様々な活動を組み合わせて支援している。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 9 | | | 相談支援員との情報共有は児発管・管理者がしっかりと連携し情報共有を行っている。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 9 | | | お迎え時の情報共有や、変更等しっかりと行っており、利用予定や下校時間等の連絡調整も適切に行っている。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 9 | | | 現在ははないが、支援する事になれば、連携をとると認識している。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 9 | | | 相談支援員との情報共有は出来ており、併用先との連携も必要な際はきちんと行っている。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 9 | | | 対象者の在籍がないが、移行の際は情報提供を行いたい。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 1 | 3 | 機会がある場合は、助言を受けたり研修を受けたりしていると認識している。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 6 | 3 | | 設定された場面は少ないが、活動等で公共の施設を利用する事も多々あり関わりを持つ事はある。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 2 | 7 | | コロナ禍もあり積極的な参加は無いが機会があれば参加出来る体制である。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 9 | | | 様々なツールを使って積極的にコミュニケーションをとるよう心掛けている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 9 | | | ご相談に応じ対応している。 保護者会を開催し、ビジョントレーニングを紹介した。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 9 | | | 丁寧に説明していると認識している。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 9 | | | 定期的に面談を行っており、日々の送迎時の申し送りなどで気になる点は随時相談を受け適切な対応を行っている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 9 | | | 年1回保護者会で連携がとれるように支援している。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 9 | | | これまで苦情はないが、気になる点やご質問等があった場合は速やかに対応していると認識している。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 9 | | | 年度初めに年間計画書の開示を行い、翌月の予定は前月の空通信に掲載、活動内容はHPのブログでも発信しており連絡体制も整えている。事業所内カレンダーに子ども達が理解しやすい書き方で行事予定を書き記している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 9 | | | 各々が気をつけていると認識している。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 9 | | | 児童に合わせた配慮を行い周囲へも丁寧に説明している。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|---------|---|---|----|-----------|-----|--|
| | ⑳ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 9 | | | 事業所の農園で育てている野菜を地域の薬局様で販売する催しを開き活動内容等、広めて頂いている。 |
| 非常時等の対応 | ㉑ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 9 | | | 訓練は年2回きちんと行い、マニュアル等も変更があれば随時保護者さまに配布している。 |
| | ㉒ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 9 | | | 火災だけでなく、風水害等や地震の訓練も行っている。 |
| | ㉓ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 9 | | | 年に一度の虐待研修を毎年行っている。 |
| | ㉔ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 9 | | | これまで身体拘束実例は一度もなく、対象となり得る児童の在籍はないが、どのような場面で必要になるのか等、また対応方法などを認識し支援に努めている。 |
| | ㉕ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 8 | 1 | | 医師の指示書を必要とするお子様は在籍していないが、アレルギー等は親御さんから聞き取り記録し、きちんと対応している。 |
| | ㉖ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 9 | | | ヒヤリハットの事例集を作成、共有している。 |